

コース  
NO.24

「宮大工の里」大工町を訪ねて  
八王子神社・愛宕山散策コース

最寄駐車場：八王子神社駐車場

約7km  
一般向

約2時間  
(休憩時間を除く)

所要時間の目安

八王子神社スタート

約25分

十王堂

約20分

敬光寺跡

約30分

愛宕山

約20分

普明寺

約25分

八王子神社ゴール

【問合先】

加西市観光案内所  
(北条鉄道 北条町駅内)  
TEL 0790-42-8823

八王子神社

TEL 0790-45-0751

コースガイド

八王子神社をスタートし、県道145号線まで下り右折。宇仁小学校西交差点の信号まで歩き右折し、北へ道なりに歩く。右手に赤いホース収納庫と石碑が見えるところまで来たら左折。道幅が狭いので車に気を付けながら田園風景を楽しもう。しばらく歩くと、地獄絵図の残る十王堂がある。そのまま道なりに歩き、消防団倉庫を過ぎ、車庫が見えるので、その裏の道の方へ右折。細い道を進み、道沿いに大きな木と焼却炉がある家の間の細い道を左折し、道なりに上がると敬光寺跡に到着。もとの道へ戻り、左折し歩くとすぐに道沿いの家の軒下に立石がある。そのまま道なりに歩いて進んで行くと、左手に大工稲荷神社の赤い鳥居が見えてくる。もとの道に戻り左折し、田んぼの間の交差点を左折。北へ向かうとパンジャ池がある。パンジャ池から戻り、途中のT字路を左折すると、普明寺に到着。普明寺の梵鐘横にある、獣除けの柵を外し中へ入り、愛宕山に登ろう。



愛宕山山頂

愛宕山を下山し、東池沿いを道なりに下る。突き当たりまで来たら左折し、家の横の道を右折。正面にカーブミラーがある道に出るので右折し、ガードレールが切れたところを左折。そのまま南へ道なりに歩いて行く。途中に十字路の道が出てくるので、左折して道なりに歩くと鍛冶屋町営農組合倉庫があり、そこから細い道を上がって行くと八幡神社がある。もとの道まで戻り、南へ歩いて進むと県道145号線に出るので来た道に戻り、歩道橋の手前を左折するとゴールの八王子神社に到着。

イチオシ 大工稲荷神社

大工町は、その昔、各工飛騨の内匠(たくみ)が居住し、周辺各地の造営にたずさわり、次第に技が全村の子孫に伝わり大工集団の村になったと伝えられています。大工町にある大工稲荷神社は、大正13年に改修工事をした際に、町内に点在して祀っていた御社を集合させて、現在の配置でお祀りをしています。  
住所:加西市大工町



トピックス

【大石内蔵助の立石】

江戸時代、大工町は赤穂藩の領地でした。町年、領地の検見に赤穂藩より侍が来ており、当時、大石内蔵助の一行が休憩した時、腰をかけたと伝えられている石です。



立石